



平成 25 年 3 月 14 日

各 位

会 社 名 アサヒグループホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 泉谷 直木
(コード：2502、東証・大証第1部)
問合せ先 広報部門ゼネラルマネジャー 爲定 一智
(TEL. 03-5608-5126)

タイ OSOTSPA(オソサファ)社と当社子会社による
タイにおける「カルピス」ブランド飲料製品の合弁会社の設立合意に関するお知らせ

本日、当社の子会社であるカルピス株式会社（以下、「カルピス社」といいます）は、タイ企業 OSOTSPA Co., Ltd.（本社：タイ王国 バンコク市、会長 Ratch Osathanugrah、以下「オソサファ社」といいます）との間で、タイにおいて「カルピス」ブランドの飲料製品の製造とマーケティング活動を行う合弁会社 CALPIS OSOTSPA Co., Ltd.（「カルピスオソサファ株式会社」）の設立及び運営に関する合弁契約に調印しましたのでお知らせいたします。

1. 合弁会社設立の目的

カルピス社は 1997 年にタイに進出し、タイ飲料市場において「カルピス」ブランドの飲料製品を展開し、そのブランドの浸透と販売拡大に取り組んでまいりました。

タイの清涼飲料市場は 1 兆円程度の市場規模があり（出処：Euromonitor）、過去 5 年間、年平均 5%程度で伸長していると見込まれます。2011 年には、タイ主要都市において「カルピス」ブランドの認知度は約 80%に達しており、独自の味わいに対する高い評価を獲得しており、確実な成長を実現してまいりました。

しかしながら、2011 年の洪水により工場が被災し操業を停止したこと、また 2012 年に味の素株式会社からアサヒグループホールディングス株式会社への親会社の変更があったことにより、タイ市場における新たな事業基盤の構築がカルピス社の課題となっておりました。

今回、タイ国内において強力な販売網を持つオソサファ社との協業による新たな事業スキームにより、早期にタイにおける飲料事業を再開することで、ブランド力を活用した事業基盤の強化を図り、さらなる成長を実現してまいります。

また、当社グループは、本年、『長期ビジョン 2020』において「『食の感動（おいしさ・喜び・新しさ）』を通じて、世界で信頼される企業グループを目指す」というビジョンを掲げています。その実現を目指した『中期経営計画 2015』では、国内外で培ってきた「強み」を活かした“バリュー&ネットワーク経営”の推進により長期安定成長の実現を目指すとしています。

国際事業においては、当社グループの持つ「ブランド」「技術」「コスト競争力」などの「強み」を活かしたグローバルネットワークの拡大と、既存の国際事業との相乗効果を創出することで、より一層の成長基盤の強化と拡大に努めていきます。

当社グループにおいては、今回のタイ市場における合弁会社の設立は、東南アジア地域におけるネットワークの拡大につながり、既に強固な事業基盤を持つオセアニア地域及び中国を含めた、アジア・オセアニア全域におけるグループ清涼飲料事業の成長の可能性を拡大するものと期待しています。

2. 合弁会社の概要

(1) 名称	CALPIS OSOTSPA Co., Ltd.
(2) 所在地	タイ王国 バンコク市
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 南本 良和
(4) 事業内容	「カルピス」ブランド飲料製品の製造、マーケティング、輸出。
(5) 資本金	360 百万バーツ (約 1,170 百万円、1 バーツ=3.25 円で換算)
(6) 設立年月日	2013 年 3 月下旬予定
(7) 決算期	12 月 31 日
(8) 出資比率	カルピス社 60%、オソサファ社 40% (カルピス社の連結子会社となります)

3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	OSOTSPA CO., Ltd.	
(2) 所 在 地	タイ王国 バンコク市	
(3) 代表者の役職・氏名	会長 Ratch Osathanugrah	
(4) 事 業 内 容	飲料、トイレタリー製品、菓子、サプリメント、医薬品の製造販売	
(5) 資 本 金	220 百万バーツ (約 715 百万円、1 バーツ=3.25 円で換算)	
(6) 設 立 年 月 日	1974 年 9 月 4 日設立	
(7) 売 上 高	257 億 4,900 万バーツ (2012 年) (約 837 億円、1 バーツ=3.25 円で換算)	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
	人 的 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
	取 引 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき重要な取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき重要な取引関係はありません。
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。

4. 合弁会社の設立後の見通し

(1) 合 弁 契 約 締 結	2013 年 3 月 14 日
(2) 合 弁 会 社 設 立	2013 年 3 月下旬 (予定)

2013 年中に第三者への製造委託により飲料製品の発売を開始、2014 年中に自社の新工場稼働の予定。

5. 業績への影響

本件及び本件に関わる事業が当社の連結業績に与える影響は軽微と見込んでおります。

以 上